

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 17-042

研究課題名	胃静脈瘤に対する B-RTO の肝予備能改善効果と予後に与える影響
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	胃静脈瘤に対する B-RTO 治療の肝予備能改善効果を長期予後も踏まえて確認します。データは個人が特定されないように匿名化を行って解析します。他の医療機関に個人情報を提供することはありません。研究成果は、学会や専門誌などに発表される場合がありますが、個人が特定されるような情報が公表されることはありません。
利用または提供する情報の項目	診療記録、血液検査結果、内視鏡・CT・血管造影画像結果
対象者及び対象期間	2005 年～2017 年に当科で胃静脈瘤に対するバルーン下逆行性経静脈的塞栓術 (B-RTO) を施行された患者さん
利用の範囲	新潟市民病院 消化器内科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 消化器内科 和栗 暢生
問い合わせ先	新潟市民病院 消化器内科 和栗 暢生 TEL 025-281-5151 (代表) E-mail: waguri@hosp.niigata.niigata.jp
備考	